

事業所における児童発達支援自己評価表（公表）

2021年度期

事業所名：TAKUMI阪東橋

		チェック項目	改善目標や工夫している点
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室スペースとの関係で適切であるか	建築基準法に基づき限られた空間の中で事故や怪我がないように配慮しながら行っている。
	2	職員の配置数は適切である	配置加算を採用しているため、常時指導員は3名以上の体制となっており、しっかりサポートできる配置を行っている。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	建築基準法に基づき、バリアフリー化の配慮を行っている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	毎日掃除を行い清潔な空間作りを行っている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	終業ミーティング時にその日あったことを共有し、業務改善に向けて話し合いをしている。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	保護者様からのご意見を真摯に受け止め、職員同士で共有し業務改善につなげている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	今年度から行っていく。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	現在第三者による外部評価は行っていないが、今後も今のところ予定はなく、必要に応じ検討していく。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	興味や必要に応じ外部研修に参加し、内容を共有する機会を設けている。また、社内研修は運動面など適宜行っている。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	児発管と指導員が、子どもの様子や保護者の要望を確認しながら、個別支援計画を作成している。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	標準化されたアセスメントツールをもとに適応行動の状況把握につなげている。初回、半年以降、1年の期間で情緒面や運動面のアセスメントシートを作成している。

事業所における児童発達支援自己評価表（公表）

2021年度期

事業所名：TAKUMI阪東橋

	チェック項目	改善目標や工夫している点
適切な支援の提供	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	子ども一人ひとりのサービス計画に沿って、基本活動（自立支援・日常生活の充実のための活動等）を複数合わせて行っている。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	計画を作成する際も、すべての職員が参加しており、その支援についても意思統一を図っている。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	児発管と指導員全員で話し合い、プログラムの立案を行っている。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	その日のお子様の心情に合わせて柔軟に進めている
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	契約時に適性を見極め各々のクラス設定を行い、子どもの成長度合いに応じ、クラス変更を児発管、指導員、保護者、子どもの意見を聴取し行っている。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	支援開始前に必ず打ち合わせの時間を確保し、課題を書き出し、ミーティングの中で、支援方法や役割分担を行っている。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有している	支援終了後に必ず打ち合わせの時間を確保し、1日の振り返りミーティングの中で、気づいた点や改善点を洗い出している。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	サービス提供記録へ記入し、更に独自の一日の情報記録にも記入し、検証している。
	20 定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	定期的（6ヶ月ごと）に保護者と面談を行っている。それに合わせ、児発管、指導員でミーティングを行い計画の見直しの必要性を判断している。
	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	相談支援事業所と電話でのやり取りを行っている。
22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	直接の連携は行っていないが、保護者からの要望に応じる形で、情報の共有など連携できる体制は整えている。	

事業所における児童発達支援自己評価表（公表）

2021年度期

事業所名：TAKUMI阪東橋

		チェック項目	改善目標や工夫している点
関係機関や保護者との連携	23	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	医療的ケアが必要なお子様は通所されていない。
	24	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合） 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	医療的ケアが必要なお子様は通所されていない。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	保護者様からの相談があれば検討していく。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	保護者様からの相談があれば検討していく。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	ZOOMにて区市町村が運営する公開研修・療育セミナーに各自参加し、その中で積極的に情報収集を行っている。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	現在は限られた営業時間の中で実施するのは難しく実施していない。今後ご希望があれば検討していく予定。
	29	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	現在は行っていないが、必要に応じて検討していく予定。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	毎回の支援終了後に、保護者とのフィードバックの時間を設け、学校や家庭での様子を伺いながら、支援の様子と合わせて、状況や課題を共通認識している。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	現在は行っていないが、必要に応じて検討していく予定。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	運営規程の内容や利用者負担額については、主に契約時に説明しているが、支援の内容は様々な状況で詳しく説明している。
33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	定期的（6ヶ月ごと）に保護者の方と面談を行い、支援計画の説明と同意を頂いている。	

事業所における児童発達支援自己評価表（公表）

2021年度期

事業所名：TAKUMI阪東橋

	チェック項目	改善目標や工夫している点
保護者への説明責任等	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	毎回、指導員や児発管が声掛けし、助言や支援を行っている。一人の判断で回答できないときは、スタッフ間でミーティングし回答するように心がけている。
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	現在は行っていないが、必要に応じて検討していく予定。
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	現在は契約時等に苦情の連絡方法を伝えたり、苦情になる前に保護者の様子を察知し事前対応しているつもりであるが、必要に応じて、意見箱の設置や専用お問い合わせ窓口を設置することを検討していく。
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	口頭での連絡が多いが、必要な場合は紙面での伝達を行っている。
	38 個人情報の取扱いに十分注意している	個人情報と思われる資料は、シュレッダーを掛けたり、カギ付き書庫の中に保管したりしている。
	39 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	必要に応じて、重要事項は文書として渡すなどの配慮を行っている。
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	現在は行っていないため、今後必要に応じて検討していく予定。
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	緊急時対応マニュアルと感染症マニュアル作成し、定期的に事業所内で研修等を実施している。
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	年2回実施している。
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	契約の際に提出していただくフェイスシートにて確認しており、スタッフ間で情報の共有をしている。
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	契約時に確認を行っている。

## 事業所における児童発達支援自己評価表（公表）

2021年度期

事業所名：TAKUMI阪東橋

	チェック項目	改善目標や工夫している点
45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	その都度記録し、全職員で映像を見返して共有するとともに、今後の対応策を話し合い実践している。
46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	定期的に事業所内で虐待防止の研修を行っている。
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	身体拘束同意書を用いて説明、同意をいただき、個別支援計画に記載している。

保護者からの児童発達支援におけるアンケート集計結果（公表）

2021年度期

事業所名：TAKUMI阪東橋

A：はい B：どちらともいえない C：いいえ D：わからない

		チェック項目	A	B	C	D	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11		0	0		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	9	2	0	0		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	3	0	0		
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	11		0	0		
	5	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9	2	0	0		
	6	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	11	0	0	0		
	7	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	10	1	0	0	子どもの得意なものや苦手なものを把握して新しいプログラムを入れて下さいます。	今後もお子様が楽しく通えるように努めてまいります。
	8	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	5	4	0		

	チェック項目	A	B	C	D	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	9 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	0	0	0		
	10 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	9	2	0	0		
	11 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	3	6	2	0	不要なため、わかりません。	ご家庭にあった支援を伝えるよう心がけてまいります。
	12 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	10	0	0	1	丁寧にお話下さいませ。	コロナ過でご見学も控えて頂いている中なのでよりお子様のご様子がわかるようお伝えして参ります。
	13 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	2	0	0		
	14 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	7	4	0		
	15 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	9	2	0	0	日々の対応も速く、困ったことがあってもすぐに対応してくださいました。	適宜迅速に対応してまいります。
	16 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	0	0	0		

		チェック項目	A	B	C	D	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	17	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	5	5	1	0		
	18	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	9	2	0	0		
非常時等の対応	19	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	9	2	0	0		
	20	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	1	0	0		
満足度	21	子どもは通所を楽しみにしているか	11	1	0	0	毎回楽しみでニコニコで通所しております。ありがとうございます！	お子様が楽しんで通所できるよう、スタッフ全員で支援していきます。
	22	事業所の支援に満足しているか	10	1	0	0	先生の皆様には親切に対応して頂いて本当に感謝しております。通うことが出来て子どもにもいい効果があり嬉しいです。ありがとうございます。	お子様が楽しく安心して通えるよう努めてまいります。

事業所における放課後等デイサービス自己評価表（公表）

2021年度期

事業所名：TAKUMI阪東橋

		チェック項目	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	建築基準法に基づき限られた空間の中で事故や怪我がないように配慮しながら行っている。
	2	職員の配置数は適切であるか	配置加算を採用しているため、常時指導員は3名以上の体制となっており、しっかりサポートできる配置を行っている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	建築基準法に基づき、バリアフリー化の配慮を行っている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	終業ミーティング時にその日あったことを共有し、業務改善に向けて話し合いをしている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	保護者様からのご意見を真摯に受け止め、職員同士で共有し業務改善につなげている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	今年度から行っていく。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	現在第三者による外部評価は行っていないが、今後も今のところ予定はなく、必要に応じ検討していく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	興味や必要に応じ外部研修に参加し、内容を共有する機会を設けている。また、社内研修は運動面など適宜行っている。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	児発管と指導員が、子どもの様子と保護者の要望を確認しながら、個別支援計画を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	標準化されたアセスメントツールをもとに適応行動の状況把握につなげている。初回、半年以降、1年の期間で情緒面や運動面のアセスメントシートを作成している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	ミーティング等でどのようなプログラムを行うか話し合いをしている。

	チェック項目	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	その日の子どもの心情に合わせて柔軟に進めている。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	当事業所は、休日も通常開所しており、サービス提供は平日と特段変わりがないため、基本的には同じ内容で実施しているが、長期休暇には特別プログラムを実施していく予定。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	契約時に適性を見極め各々のクラス設定を行い、子どもの成長度合いに応じ、クラス変更を見発管、指導員、保護者、子どもの意見を聴取し行っている。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	支援開始前に支援内容に合わせて役割分担をしている。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	終業ミーティングで本日の様子を振り返り、次回に向けて情報共有している。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	サービス提供記録へ記入し、更に独自の一日の情報記録にも記入し、検証している。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	定期的（6ヶ月ごと）に保護者の方と面談を行っている。それに合わせ、見発管、指導員でミーティングを行い計画の見直しの必要性を判断している。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	子ども一人ひとりのサービス計画に沿って、基本活動（自立支援・日常生活の充実のための活動等）を複数合わせて行っている。
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児相談支援事業所と電話でのやり取りを行っている。
21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	送迎がないため保護者と毎回送迎時に情報共有を行っている。	
22 医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	当事業所には医療的ケアの必要なお子様は通所していない。	

	チェック項目	改善目標、工夫している点など	
関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	現在は、就学前の各園との情報共有等は行っていない。必要に応じて検討していく。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	現在障害福祉サービス事業所等へ移行する児童はいないが、その必要があれば、資料を提供できる体制は整っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	区市町村が運営する公開研修・療育セミナーに各自参加し、その中で積極的に情報収集を行っている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	現在は限られた営業時間の中で実施するのは難しく実施していない。また保護者からも必要との声が聞こえてこないため、今後必要性を検討していく。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	現在は行っていないが、必要に応じて検討していく。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	毎回の支援終了後に、保護者とのフィードバックの時間を設け、学校や家庭での様子を伺いながら、支援の様子と合わせて、状況や課題を共通認識している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	現在は行っていないが、必要に応じて検討していく。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	運営規程の内容や利用者負担額については、主に契約時に説明している程度であるが、支援の内容は様々な状況で詳しく説明している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	毎回、指導員や児発管が声掛けし、助言や支援を行っている。一人の判断で回答できないときは、スタッフ間でミーティングし回答するように心がけている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	現在は行っていないが、必要に応じて検討していく。

	チェック項目	改善目標、工夫している点など	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	現在は契約時等に苦情の連絡方法を伝えたり、苦情になる前に保護者の様子を察知し事前対応しているつもりであるが、必要に応じて、意見箱の設置や専用お問い合わせ窓口を設置することを検討していく。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	口頭での連絡が多いが、必要な場合は紙面での伝達を行っている。
	35	個人情報に十分注意しているか	個人情報と思われる資料は、シュレッダーを掛け、カギ付き書庫の中に保管したりしている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	必要に応じて、重要事項は文書として渡すなどの配慮を行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	現在特にしていないため、今後必要に応じ検討していく予定。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	緊急時対応マニュアルと感染症マニュアル作成し、定期的に事業所内で研修等を実施している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	年2回実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	定期的に研修機会を設け実施している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	身体拘束同意書を用いて説明、同意を承諾していただいております、個別支援計画に記載している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	契約の際に提出していただくフェイスシートにて確認しており、スタッフ間で情報の共有をしている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	その都度記録し、全職員で映像での振り返りなどで共有するとともに、今後の対応策を話し合い実践している。

保護者からの放課後等デイサービスにおけるアンケート集計結果（公表）

2021年度期

事業所名：TAKUMI阪東橋

A：はい Bどちらともいえない C：いいえ D：わからない

		チェック項目	A	B	C	D	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8	4	0	0	もう少し広いともっと動けて良い	限られたスペースの中で今後も十分に配慮し、怪我がないように努めてまいります。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	11	1	0	0	手厚いと思う	研修等に参加しより専門性を高めていきます。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	3	0	0	段差がなくて良い	建築基準に基づき、バリアフリー化の配慮を行っています。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	12	0	0	0		
	5	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	12	0	0	0	普段から何が不得意で克服させるように考えてくれる。もう少し難しくても先生から言われるとしてくれそう。楽しそうなプログラムだと思う。	今後も工夫してお子様の興味や意欲、発達段階に合わせた運動を提供して参ります。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	4	5	0	障害のない子どもと接する機会は全くない。でも仕方ないと思っている	当面はそのような機会は検討しておりませんが、必要に応じて対応して参ります。
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12	0	0	0		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12	0	0	0	日々子どもの課題を話し合い、それにそったカリキュラムでみるみる上達している。毎回のフィードバック時など伝達がよくできている。職員全員が理解できている感じがする。	今後もお子様のご様子をわかりやすくお伝えして参ります。また、相談事項等がございましたら相談室でお話を伺う事も可能ですのでお気軽にご相談ください。

		チェック項目	A	B	C	D	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	1	0	0	いつも親ではわからないことがあり助言を頂き助かっている。頑張っているのもっと褒めて下さい!とってもらえてよかった。面談時・フィードバック時ともにわかりやすく丁寧。	今後もお子様のご様子をわかりやすくお伝えして参ります。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	5	4	0	必要ないと感じる	現在は行っておりませんが、ご要望に応じて対応して参ります。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	3	0	1	苦情をいれたことがないのでわからない	敏速かつ適宜に対応して参ります。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	0	0	1		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8	2	2	0	日々のフィードバックで子どもの様子を理解できる。 HPは最初しか見ていないためわからない	今後年に1度アンケートを取らせて頂き、年度末に結果を公表させていただきます。
	14	個人情報に十分注意しているか	12	0	0	0		
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	3	0	0		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	1	0	0		

	チェック項目	A	B	C	D	ご意見	ご意見を踏まえた対応
満足度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	12	0	0	0	週2回通って楽しく運動できているからか、体力が付き普段の生活にとても役立っている。本人の大切な居場所になっている。	お子様が楽しんで通所できるよう、スタッフ全員でつとめて参ります。
	18 事業所の支援に満足しているか	12	0	0	0	楽しく運動できて体力が付き転ぶことも減りとても助かっている。少し難しいことにもチャレンジする機会を与えてくれている。恥ずかしくてやりたがらないので今後克服の仕方を教えてほしい。思っていた以上に手厚く感じの良い先生方ばかりです。子どもが楽しそうに通えています。いいところを見つけて褒めてくれて感謝です。いつもありがとうございます。とても満足しています。本人の能力が伸びているのでありがたいです。	お子様が楽しんで通所できるよう、スタッフ全員でつとめて参ります。